

達成度：H26.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

## まちづくり課の目標（平成25年度）自己評価書

まちづくり課長 地 挽 茂 義

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p><b>1 交通安全対策事業（維持管理班）</b></p> <p>交通安全施設の管理については、定期的な道路パトロールや地元からの通報により、補修箇所を確認し、適正な維持管理を行います。なお、最小の経費で最大限の効果を得られる施工を実施します。</p> <p>交通安全施設の新設については、道路パトロール及び地域自治会からの要望を受け、優先箇所に設置することにより道路の円滑な通行及び交通安全施設の充実を図ります。</p> <p>なお、国道296号尾上地先の東酒々井交差点の右折レーン設置計画については、円滑な交通と交通の安全を図るため、道路管理者である千葉県と一体となり、取り付く町道の改良工事を行い、平成25年度内に交差改良工事の完成を目指します。</p>	5	<p>1 週1回の道路パトロールや地元からの通報により舗装の補修及びカーブミラー等の道路付属施設の補修を実施しました。また、PTAとの合同点検結果を踏まえ、路肩のカラー化や新たに路側線を設置するなど通学路の交通安全を図りました。</p> <p>なお、国道296号尾上の東酒々井交差点については、県施行の交差点改良（右折レーンの設置）に併せて、取り付く町道の改良を実施し、交差点の交通の円滑化を図りました。</p>
<p><b>2 防犯街灯整備事業（維持管理班）</b></p> <p>町管理防犯街灯については、適正に維持管理を行い犯罪や交通事故の防止を図り、安全な環境を整備します。</p> <p>自治会管理防犯街灯の電気料金・修繕料について、電気料金は費用の70%、修繕料は費用の50%の補助を行います。また、新規設置及び全改修については、費用の50%の補助を行います。また、要望内容をお聞きした上で、設置後の効果が高い箇所を選択し、地域住民の夜間の防犯及び交通安全の推進を図ります。</p>	5	<p>2 町管理防犯街灯150箇所について電球、自動点滅器交換や柱の腐食修理等を実施し、適正な維持管理に努めました。</p> <p>また、各自治会管理の防犯灯283箇所の新設費や改修費補助を行うとともに、36地区の電気料補助等を実施し、夜間の犯罪防止や通行の安全確保に努めました。</p>

<p><b>3 道路の維持・管理（維持管理班）</b></p> <p>町道の維持管理については、幹線道路の路面性状調査を実施し、その結果を踏まえ、緊急性のあるものを優先し、限られた予算内で効果的な舗装修繕を行ってまいります。また、定期的な道路パトロール及び地域住民からの通報や要望を受け、道路補修・側溝清掃・除草等可能な範囲を職員や近隣住民の協力を得ながら、道路機能の維持等について迅速な対応を図ります。</p> <p><b>4 適正な土地利用の促進（計画整備班）</b></p> <p>都市的土地利用が進まない市街化区域内の未利用地について、乱開発の防止やスプロール化の抑制を図り、適正な土地利用への誘導、促進に努めます。また、民間宅地開発事業者等を適正に誘導するため、宅地開発指導要綱や建築基準法に基づき、無秩序な開発やミニ開発などの抑制に努めます。</p> <p>酒々井町の将来都市像及び土地利用を明らかにするとともに、各地域のまちづくりの方針を定める「都市マスタープラン」を改定します。</p> <p><b>5 木造住宅耐震改修及び住宅リフォームの促進（計画整備班）</b></p> <p>木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事に対し、その費用の一部を補助するなど普及に努め、地震に強いまちづくりを進めます。</p> <p>また、前年度に引き続き住宅のリフォーム工事に補助金を交付します。</p> <p><b>6 町道01-011号線の整備（計画整備班）</b></p> <p>県道富里酒々井線と成東酒々井線をつなぎ、南酒々井駅へ連絡する1級町道011号線の馬橋地先について、未整備区間に係る狭隘部の解消を図るため、飯沼本家から県道成東酒々井線までの一部区間の整備を実施します。</p>	<p><b>5</b></p> <p><b>5</b></p> <p><b>5</b></p> <p><b>5</b></p>	<p>3 町道の維持管理については、主な町道の舗装路面性状調査を実施し、ひび割れ等が進行していた中川踏切前後を含む5区間について舗装の打ち換えを実施しました。また、小規模な舗装の損傷については部分的な穴埋めなどの補修を行い、道路機能の維持に努めました。</p> <p>また、橋梁長寿命化計画に基づき、上野作跨線人道橋の防護柵、排水施設及び舗装等を修繕しました。</p> <p>4 民間宅地開発及びその他個別の開発行為について指導を行い、市街化区域内未利用地の適正な開発誘導に努めました。</p> <p>また、都市マスタープランについては、原案、案とそれぞれの段階において説明会等で住民から意見をいただき、都市計画審議会を経て、平成26年3月に新たな都市計画マスタープランを決定しました。</p> <p>5 木造住宅の耐震化を進めるために、本年度6件の住宅耐震診断の補助を実施するとともに、5件の耐震改修の補助を行いました。また、21件の住宅リフォーム補助を実施し、生活環境の向上や町内産業の活性化に努めました。</p> <p>6 馬橋地区の町道01-011号線において、県道成東酒々井線の交差点から約400メートル区間で道路の拡幅整備を実施し、片側に歩道を整備したことで、交通の円滑化及び交通の安全を図りました。</p>
---	---	--

<p><b>7 町道02-006号線の整備（計画整備班）</b>          国道51号に接続する2級町道006号線の上岩橋地先（保育園前）については、自動車交通量が多く、道路幅員も狭いので、平成25年度に交差点部への右折レーン設置及び保育園前の歩道を整備し、交通の安全を図ります。</p> <p><b>8 中川流域の水害対策の推進（計画整備班）</b>          中川流域水循環系再生計画策定委員会の提言や、庁内検討会の報告書を踏まえハード整備に先行して宅地内の浸透施設設置の普及に努めます。</p> <p><b>9 都市公園の整備について</b>          総合公園と中央台公園のトイレのバリアフリー化を図るため、改築いたします。</p> <p><b>10 チャレンジ目標</b>          社会資本整備総合交付金事業により進められている道路整備及び防災拠点の整備については、計画的な用地交渉及び施設整備を進めてまいります。</p>	<p><b>3</b></p> <p><b>3</b></p> <p><b>5</b></p> <p><b>5</b></p>	<p>7 上岩橋地区の町道02-006号線については、暫定的に右折レーンを設置し、保育園前の一部の歩道整備計画としていましたが、用地取得に伴い、国道51号から酒々井消防署前までの全区間においての道路拡幅整備に計画を変更し、工事に着手しました。</p> <p>8 住宅リフォーム補助金交付制度に併せ宅地内の雨水抑制施設（浸透トレンチ・貯留浸透槽等）設置普及に努めましたが、費用負担を伴うため、前年に続き実績はありませんでした。しかしながら住宅の建替や新規の開発時に浸透枿を設置してもらい地下水量の確保及び表流水の抑制に努めました。          なお、調節池整備についての意見書が議会から提出され、整備のための事業手法を検討しました。</p> <p>9 総合公園と中央台公園のトイレを車椅子での利用やおむつ換えができる乳幼児ベッドを備えた多目的トイレに改築するとともに、災害等で上下水道が使用できない場合でも利用できる防災機能を有するトイレを整備しました。</p> <p>10 伊籾地区については、住民への計画説明会を開催し、用地取得に着手しました。また、本佐倉地区については、用地取得を進め、先行盛土工事に着手し、事業の進捗を図りました。なお、防災拠点整備として総合公園と中央台公園のトイレに防災機能を持つトイレの整備を実施しました。（都市公園の整備）</p>
---	---	--